

3日間の主なプログラム



21日 13:00 オープニング
14:00 メイン企画 (~16時)
20:00 全体交流会

22日 9:00 分科会 (~14時)
14:00 全体シェアリング

23日 9:00 班宣言
11:30 エンディング
12:00 終了

※随所でグループトークを行います

あなたが大切
~輝け! 平和に生きる権利~



メイン企画

講師は石川康宏さん

神戸女学院大学教授(経済学、経済理論)。関西勤労者教育協会常任理事、総合社会福祉研究所理事。主な著書に『覇権なき世界を求めてーアジア、憲法、「慰安婦」』『いまこそ、憲法どおりの日本をつくらう!』など多数。



テーマは[憲法]

9条をはじめ、前文の「平和のうちに生存する権利」を保障するものとして13条や25条にも注目して学びます。

分科会テーマ

- ①フィールドワーク[戦争遺跡と自衛隊基地]~過去に触れ、今を見つめよう~
戦時中に飛行機を隠した掩体壕など高知に残る戦争遺跡と建設中の自衛隊駐屯地(第50普通科連隊)を見学。現地ガイドの説明も付きます。
- ②[高知の兵士たちが見たもの]~731部隊・特攻・そして今とのつながり~
兵士たちはどんな思いで戦争に向かったのか、戦争が人の生き方にどう影響したのか、歴史の真実を学び、これからの東アジアの平和を考えます。
- ③[あなたが未来に残したい教育はどれ?]~《競争》《平等》《平和》~
管理・競争の日本の教育制度と、自由・平等のEUの教育制度を比較し、教育と平和がどうつながるのか考える分科会にしたいと思います。
- ④[NPT・核廃絶への一歩]~高知からの願い~
高知の核廃絶運動を辿り、その運動が作ってきた核兵器をなくそうと動く現在の情勢を掴む。そして被爆者の方への想いを継承してNPTへ!
- ⑤[なぜ、いま9条なのか]~戦争から学び、未来に繋がる~
憲法9条が生まれた背景や日本と世界で果たしてきた役割を知り、改めて、なぜ9条が大切なのか、私たちにできることは何かを考えます。
- ⑥[社会保障]~あなたの暮らしは平和ですか?~
社会保障の現状と課題を考える。社会保障とは何のために誰のためにあるのか、みんなで考えてみませんか?



●高知実行委員会より●
派遣切りや長時間労働が進み、明日の生活にも大きな不安を抱えざるを得ない今の日本。本当に平和と言えるでしょうか?
PeaceEgg2009inKochiでは、日々の暮らしの中から改めて平和について考え、歴史や情勢を学ぶことを通して、平和に関わる問題を自分達の身近な問題として感じ、考える場としたいと思っています。全国の皆と一緒に、楽しく学び交流しましょう! 「平和のために、自分に出来ること」を高知に見つけにきませんか?



- 交通手段
- 高知空港より車で約35分
- 高知駅よりJR土讃線阿波池田方面行きで約40分、「土佐山田駅」で下車。
- JR土佐山田駅より車で約20分
- ※駅・空港からのバスの送迎については、日本平和委員会へお問い合わせください。

■問い合わせ■ 日本平和委員会

〒105-0014
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277
E-Mail.nishimura@j-peace.org

□ピースエッグとは 日本平和委員会と青年実行委員会が開催する2泊3日の青年平和ワークショップです。1991年から開催を続けています。とことん議論のグループトークを中心に、学習や交流など多彩な企画を行います。参加者一人ひとりが学び、考え、語り、表現することを大切に、「たまご」から「ひよこ」へと成長することを目的にしています。

□日本平和委員会とは 平和委員会は、一人ひとりの平和への思いをもとに活動する個人加盟の市民団体(平和NGO)です。現在約2万人の会員が、47都道府県の各地域に根ざして活動しています。1949年に誕生以来、核兵器や軍事基地、自衛隊の海外派兵や憲法改悪など、戦争につながる動きに反対し、平和で公正な世界を目指し、世界の仲間と連帯して活動しています。月3回発行の平和新聞は、コアな情報をわかりやすく掲載。



参加申込書(定員に達し次第締め切ります)

フリガナ 氏名	(年齢 歳)	一般 ・ 学生 ・ 高校生
住所 〒	電話番号	
メールアドレス	メールニュース: □希望(携帯 ・ パソコン) □不要	

ご記入の上、FAX(03-3451-6277)か、すべての項目を記入したメール(nishimura@j-peace.org)にてお送りください。追って参加要項等をお送ります。